

参加者募集

SDGs × レゴ®シリアスプレイ®

より良い未来を形にする
レゴ®シリアスプレイ®・メソッドでSDGsを探求しよう

大学コンソーシアム大阪
2021年度第2回
グローバル人材育成講座

ALL
ENGLISH

2日間のワークショップを通して、「持続可能な開発目標」への理解を深めるとともに、このグローバルな目標を達成するための革新的な方法を皆で考えます。この体験型ワークショップでは、学生はグループに分かれ、差し迫った地球規模の問題の根源を調べ、合意点を探りながら、共通の解決策を見出していきます。レゴ®シリアスプレイ®・メソッドの利点は独創的思考を育み、コミュニケーション能力を向上させることにあり、各人の意見と着想が非常に重要となります。本ワークショップでは、学生同士が対話し、創造力を発揮する機会を数多く設けることで、学生の潜在能力を引き出します。

DAY
1

2/28 (月)
13:00~17:00

レゴ®シリアスプレイ® スキルビルディング
持続可能な開発目標：問題点の分析

DAY
2

3/01 (火)
13:00~17:00

持続可能な開発目標：解決

対象 大学コンソーシアム大阪 会員大学 学生、院生、留学生

会場 キャンパスポート大阪（裏面参照）
※社会情勢に応じてオンラインに変更する場合があります。

参加費 無料 **定員** 40名 先着順

申込締切 2月15日(火)

[問い合わせ]
特定非営利活動法人
大学コンソーシアム大阪 国際交流担当
global★conso-osaka.jp
(★を@に変えてください)
TEL:06-6344-9560

申込はこちら



DAY 1

グループに分かれて、それぞれに課題設定します。想像力を発揮し、レゴブロックでストーリーメイキングを行い、課題を分析します。グループ間でコミュニケーションを活性化させましょう。

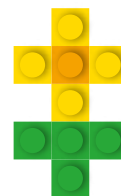
レゴ® スキルビルディング

レゴ® スキルビルディング (メタファー)

レゴ® スキルビルディング (ストーリー作り)

レゴ® スキルビルディング 個人モデル

レゴ® スキルビルディング 共有モデル



DAY 2

自身で考えた課題解決策をグループ間で共有します。他者のアイデアや解決策を理解しましょう。

レゴ® 個人モデル (問題の定義)

レゴ® 共有モデル (問題の定義)

レゴ® 個人モデル (解決策の策定)

レゴ® 共有モデル (解決策の策定)

コネクション

モデルプレゼンテーション

講師 Mark SHEEHAN 氏

阪南大学 国際コミュニケーション学部
国際コミュニケーション学科 教授



20年以上にわたって日本の大学で外国語としての英語を教えてきた経験があります。2017年、レゴ® シリアスプレイ® のファシリテーターの資格を取得。以来、その革新的な学習方法を用いて、現代社会における重要課題について学生たちが自ら学ぶ力を育成し、学生の可能性を引き出すよう努めています。



レゴ® シリアスプレイ® とは?

「新しい学びの道具」としてのレゴ® シリアスプレイ®

ビジネス上の問題解決には、論理を尽くした議論を優先しがちです。各人の感性: 「心」で考え直し、感性で捉えたことをまた論理で考えてみる、この相互作用が問題解決を効果的に促進します。

LEGO® SERIOUS PLAY®は、遊びと学びの融合の中に、問題解決のプロセスを巧みに交ぜた、「新しい学びの道具」といえます。大人でも子供でも、世代や上下関係を超えて、参加できるのが特徴です。

チームの個々人が、自分の考えを素直に表す、また、他のメンバーから、多角的な視点で自らの考えに啓発を受けるのが最初のステップです。チーム全体が、このプロセスを共有することにより、個々人の考えが、次元の高い、ダイナミックな考えへ統合・昇華することができます。

会場のご案内



大阪市北区梅田1-2-2-400
大阪駅前第2ビル4階 キャンパスポート大阪
最寄り駅:
JR各線「大阪駅」「北新地駅」
阪急・阪神線「大阪梅田駅」
大阪Metro「梅田駅」「西梅田駅」「東梅田駅」